


管内經濟情勢報告









令和 3 年 7 月
財務省 四国財務局

四国財務局管内経済情勢報告

| | 前回（3年4月判断） | 今回（3年7月判断） | 前回比較 | 総括判断の要点 |
|------|--|--|---|--|
| 総括判断 | 新型コロナウイルス感染症の影響により、厳しい状況にあるなか、一部に弱さがみられるものの、持ち直しつつある (2期連続据え置き) | 新型コロナウイルス感染症の影響により、厳しい状況にあるなか、一部に弱さがみられるものの、持ち直しつつある (3期連続据え置き) |  | 個人消費は、スーパーが堅調であるほか、家電大型専門店等が順調となっているものの、観光等が低調であることから、全体としては感染症の影響により、持ち直しのテンポが緩やかになっている。生産活動は、食料品が緩やかに持ち直しつつあるほか、電気機械が緩やかに持ち直しており、汎用・生産用機械は厳しい状況にあるものの、緩やかに持ち直していることから、全体としては緩やかに持ち直している。雇用情勢は、一部に底堅さがみられるものの、感染症の影響により、弱い動きとなっている。 |

〔先行き〕

先行きについては、感染拡大の防止策を講じ、ワクチン接種を促進するなかで、各種政策の効果や海外経済の改善もあって、持ち直していくことが期待される。ただし、感染の動向が地域経済に与える影響に十分注意する必要がある。

| | 前回（3年4月判断） | 今回（3年7月判断） | 前回比較 |
|------|-------------------------------|-------------------------------------|---|
| 個人消費 | 感染拡大の影響により、持ち直しのテンポが緩やかになっている | 感染症の影響により、持ち直しのテンポが緩やかになっている |  |
| 生産活動 | 緩やかに持ち直しつつある | 緩やかに持ち直している |  |
| 雇用情勢 | 感染症の影響により、弱い動きとなっている | 一部に底堅さがみられるものの、感染症の影響により、弱い動きとなっている |  |
| 公共事業 | 前年度を下回っている | 前年度を上回っている |  |
| 住宅建設 | 前年並みとなっている | 前年を下回っている |  |
| 設備投資 | 2年度は前年度を下回る見込み | 3年度は前年度を上回る見込み |  |
| 企業収益 | 2年度は減益見込み | 3年度は増益見込み | |

※ 3年7月判断は、前回4月判断以降、足下（7月末）の状況までを含めた期間で判断している。

個人消費

個人消費

感染症の影響により、持ち直しのテンポが緩やかになっている

(据え置き)

- スーパーは、衣料品等が弱い動きとなっているものの、飲食料品が堅調であることから、全体としては堅調となっている。
- コンビニエンスストアは、米飯類等に弱さがみられるものの、冷凍食品やアルコール飲料等に動きがみられることから、全体としては底堅いものとなっている。

〔主なヒアリング結果〕

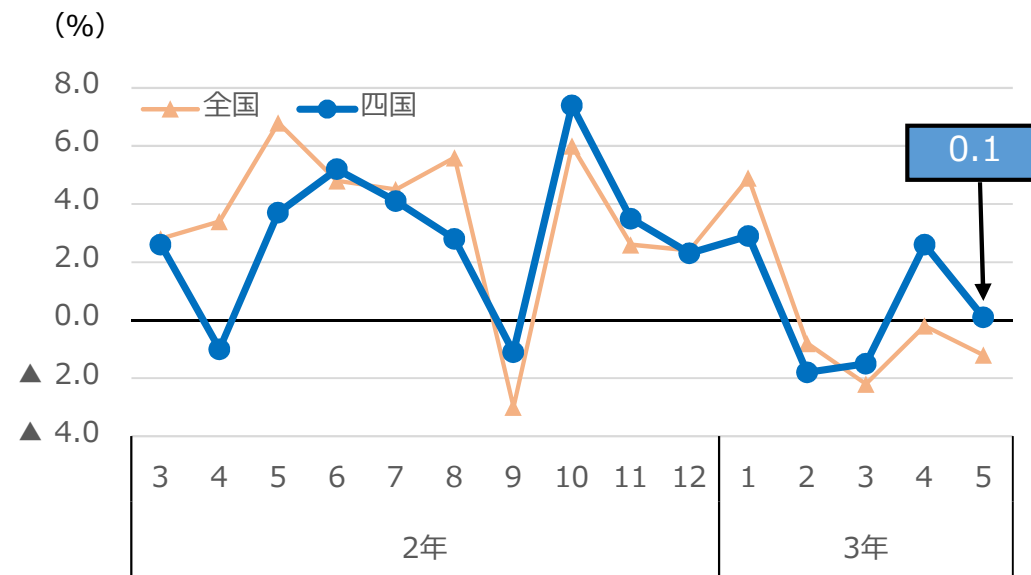
「スーパー」

- 外出機会の減少の影響により、依然として衣料品は厳しいものの、野菜や精肉等の生鮮食品を中心に飲食料品の動きはよい。

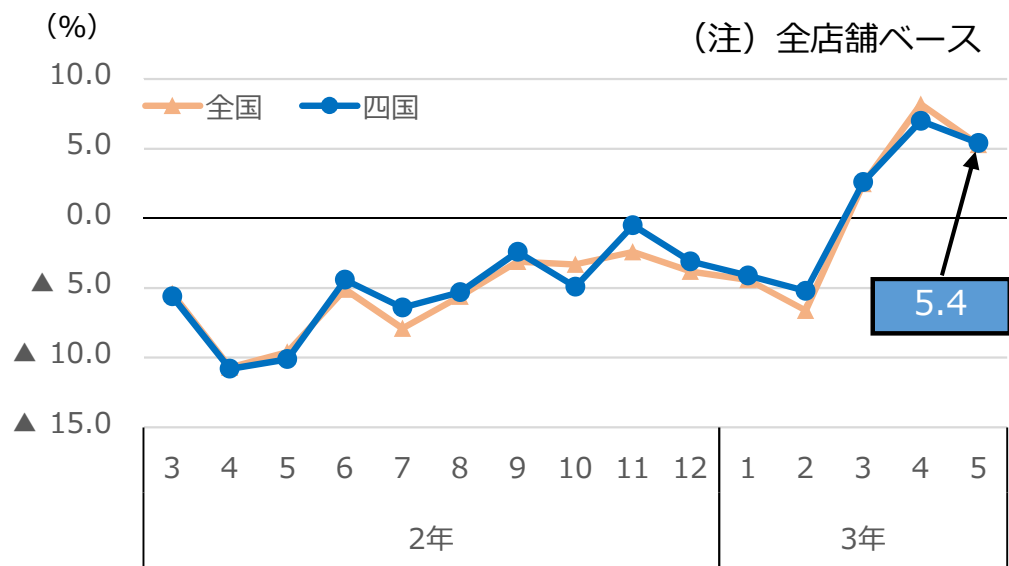
「コンビニエンスストア」

- 日中のオフィス需要は戻りきらないものの、巣ごもり需要などから、冷凍食品やアルコール飲料等がよく動いている。

〔スーパー販売額（前年同月比）〕 (注) 全店舗ベース



〔コンビニエンスストア販売額（前年同月比）〕



【出所】 経済産業省、四国経済産業局

個人消費

- ドラッグストアは、新規出店効果に加え、マスク等の衛生用品や飲食料品に動きがみられることから、全体としては順調となっている。
- 家電大型専門店は、テレビや洗濯機等に動きがみられることから、全体としては順調となっている。
- ホームセンターは、園芸用品やマスク等の衛生用品に動きがみられることから、全体としては順調となっている。

〔主なヒアリング結果〕

《ドラッグストア》

- マスク等の衛生用品は、引き続きよく動いているほか、飲食料品も巣ごもり需要などから、動きはよい。

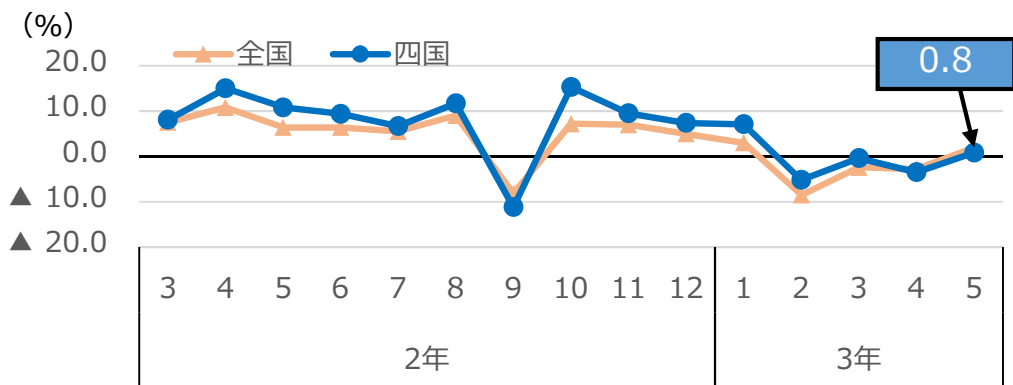
《家電大型専門店》

- 感染症の影響により、在宅時間が増えていることなどから、動画配信サービスを視聴することができる機能を備えたテレビ等に動きがみられる。

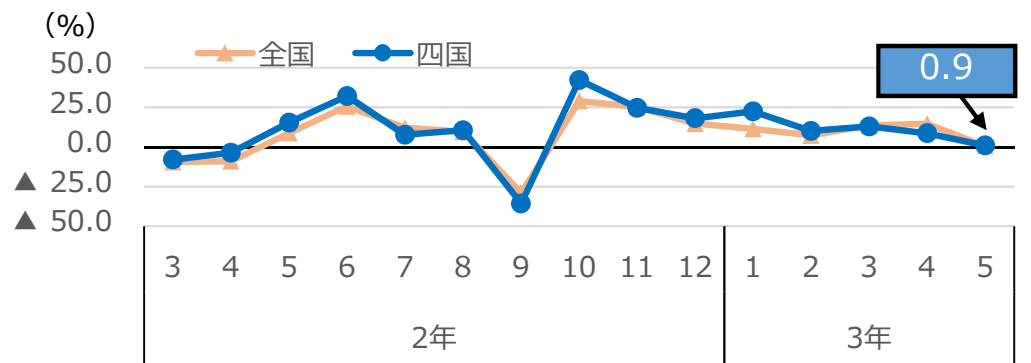
《ホームセンター》

- 感染症による外出控えをきっかけに、新たに園芸を始めた人が園芸需要のすそ野を広げており、園芸用品は引き続き動きがよい。

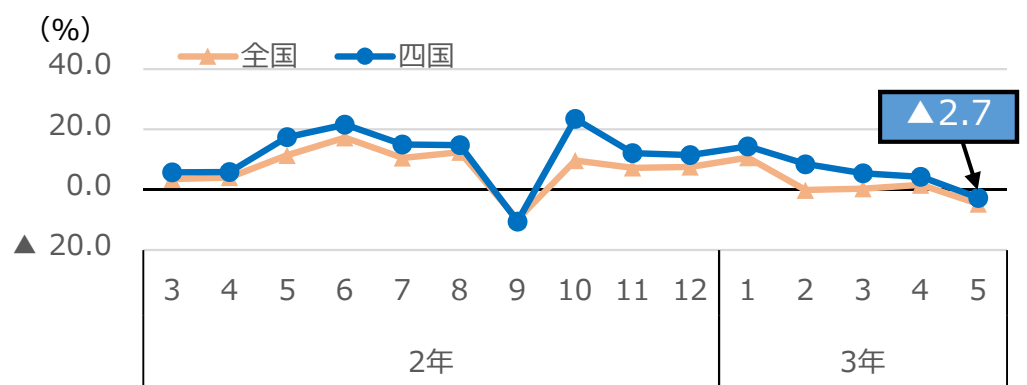
〔ドラッグストア販売額（前年同月比）〕（注）全店舗ベース



〔家電大型専門店販売額（前年同月比）〕（注）全店舗ベース



〔ホームセンター販売額（前年同月比）〕（注）全店舗ベース



【出所】経済産業省、四国経済産業局

個人消費

- 百貨店は、高額品に動きがみられるものの、衣料品が低調であることから、全体としては低調となっている。
- 乗用車販売は、小型車で前年を下回っているものの、普通車、軽乗用車で前年を上回っており、全体としても前年を上回っている。
- 観光は、感染症による外出自粛の影響から、低調となっている。
- 旅行は、国内旅行は低調となっており、海外旅行は不調となっている。

〔主なヒアリング結果〕

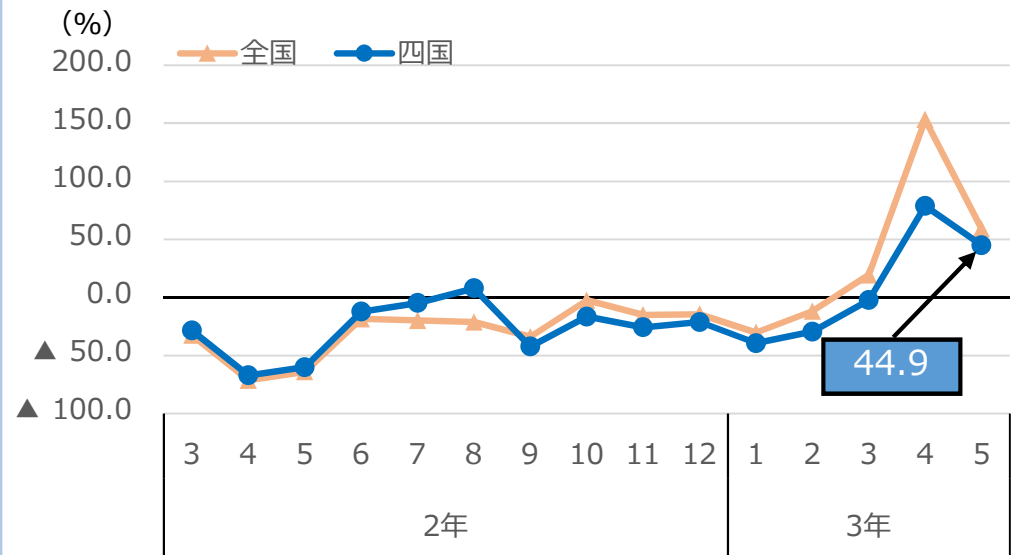
≪観光施設≫

- 外出自粛の影響や、イベント・展示会が中止となっていることなどから、依然として厳しい状況にある。

≪飲食店≫

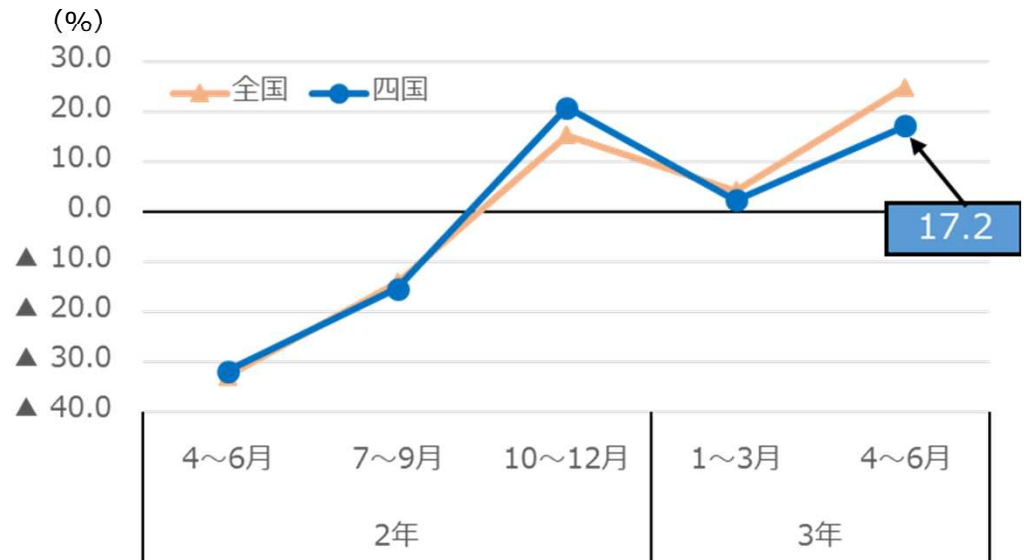
- 消費者の自粛ムードは非常に高く、時短要請が解除された後も、客足が戻らない。

〔百貨店販売額（前年同月比）〕 （注）全店舗ベース



【出所】経済産業省、四国経済産業局

〔乗用車販売状況（前年同期比）〕



【出所】日本自動車販売協会連合会、全国軽自動車協会連合会、四国運輸局の公表データから算出

生産活動

生産活動

緩やかに持ち直している

(4期連続上方修正)

○食料品は、家庭用の需要が増加していることから、緩やかに持ち直しつつある。電気機械は、電子部品に動きがみられることから、緩やかに持ち直している。汎用・生産用機械は、厳しい状況にあるものの、緩やかに持ち直している。こうしたことから、全体では緩やかに持ち直している。

〔主なヒアリング結果〕

◀食料品▶

○感染症の影響による外出自粛などから、自宅での食事機会が増加しており、小売店向けの動きがよい。

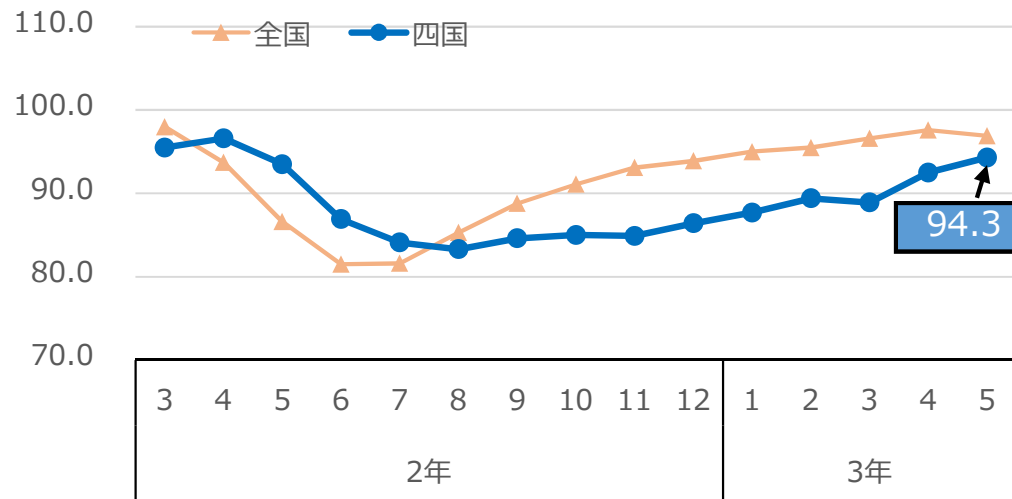
◀電気機械▶

○スマートフォン向け電子部品の受注が増加しており、操業度は高くなっている。

◀汎用・生産用機械▶

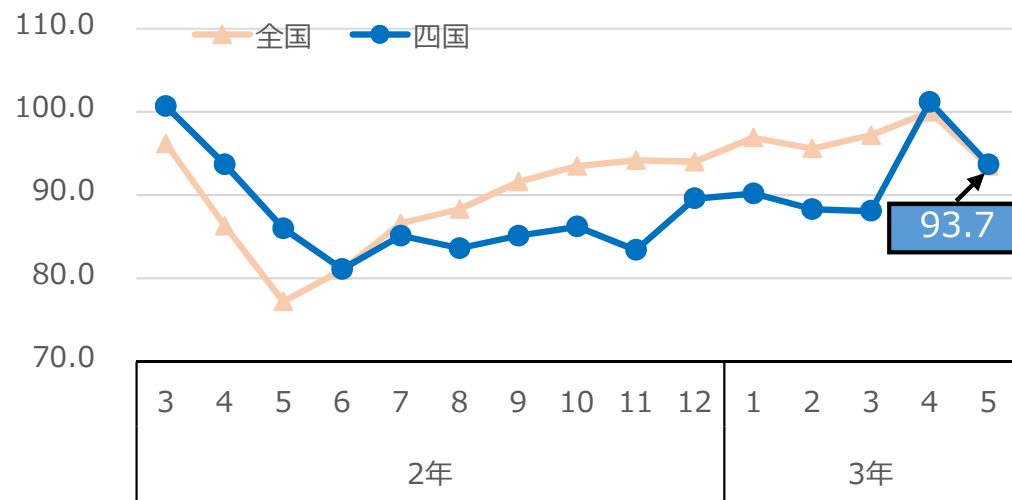
○感染症の影響により減少していた建設工事向けの需要に持ち直しの動きがみられるなど、生産量は増加している。

〔鉱工業生産指数（季節調整済指数、3か月移動平均）〕



(平成27年=100) 【出所】 経済産業省、四国経済産業局の公表データから算出

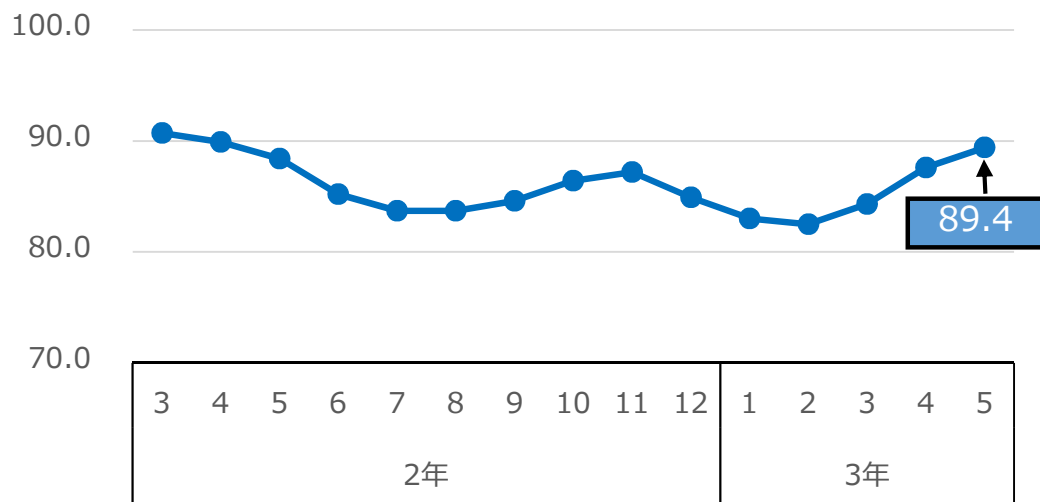
〔鉱工業生産指数（季節調整済指数、単月）〕



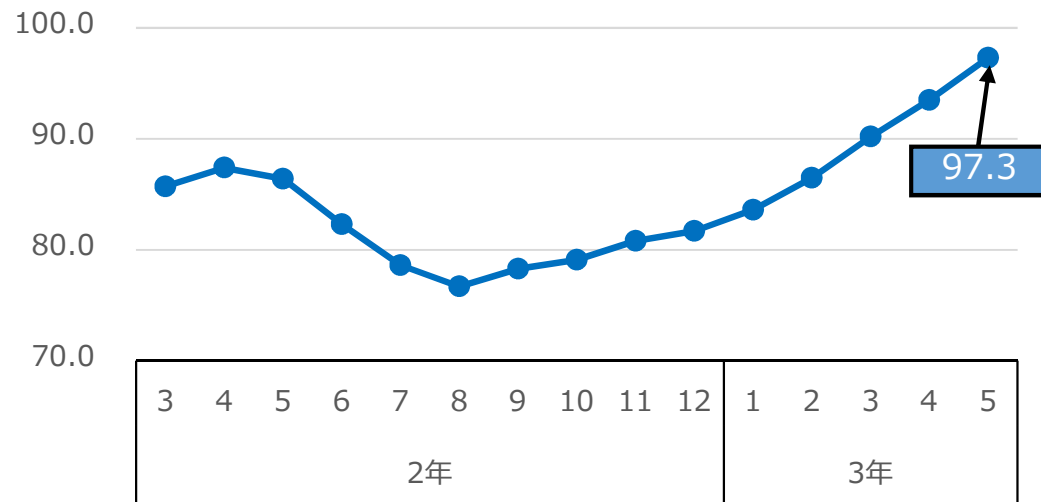
(平成27年=100) 【出所】 経済産業省、四国経済産業局

生産活動

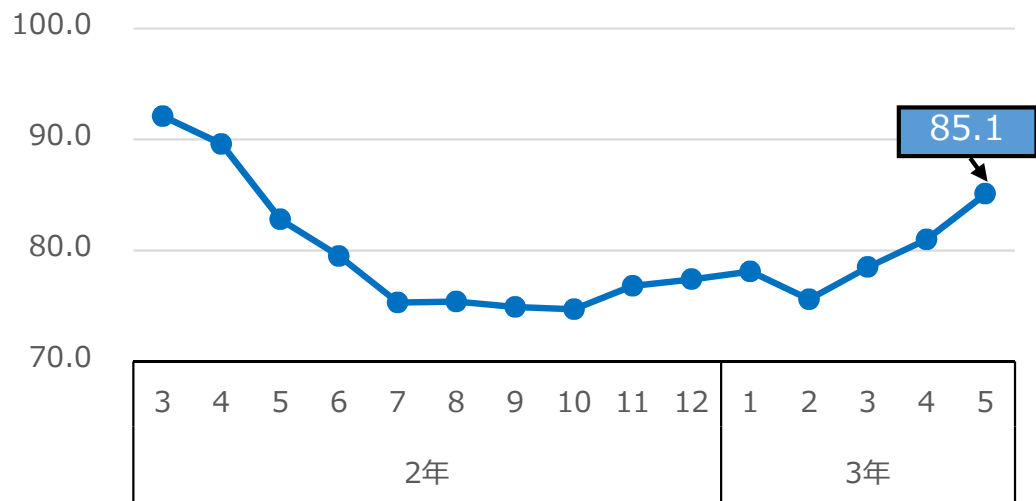
〔食料品〕



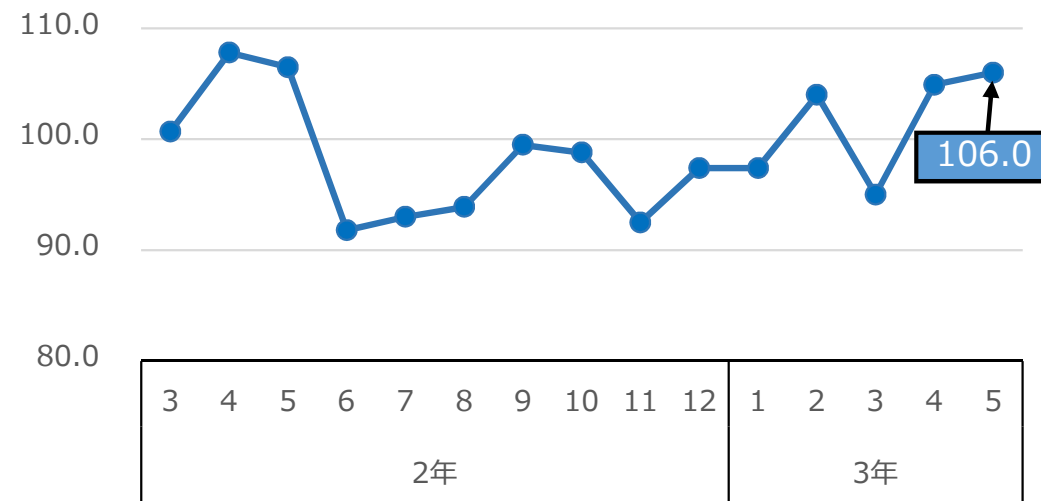
〔電気機械〕



〔汎用・生産用機械〕



〔化学・石油石炭〕



(季節調整済指数、3か月移動平均、平成27年=100)【出所】 四国経済産業局の公表データから算出

雇用情勢

雇用情勢

一部に底堅さがみられるものの、感染症の影響により、弱い動きとなっている
(4期連続据え置き)

- 有効求人倍率は緩やかに上昇している。
- 新規求人数、新規求職者数ともに前年を上回っている。

〔主なヒアリング結果〕

《労働局》

○感染症の長期化等により、感染防止のため求職を自粛していた方についても、ここにきて求職活動を始めたことなどから、新規求職者に増加の兆しがみられる。

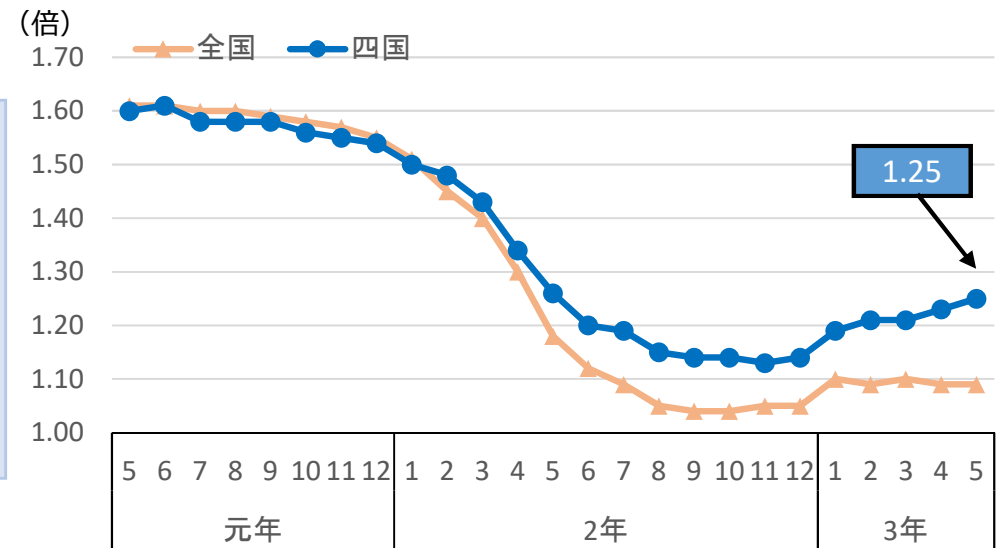
《運輸》

○利用者が減少した状況が続いており、雇用調整助成金を引き続き活用している。

《宿泊》

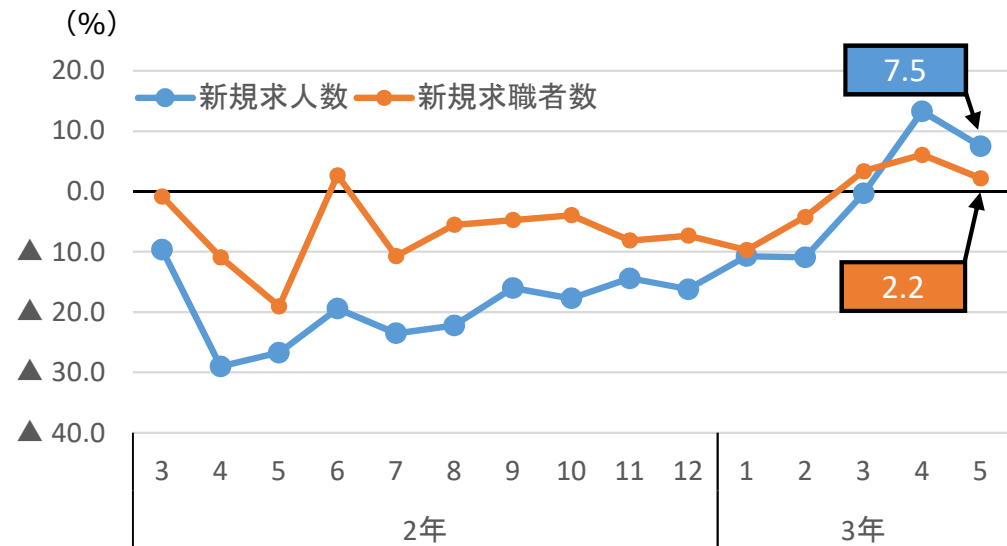
○感染症の影響により、業績が悪化していることから、人手が過剰気味となっている。

〔有効求人倍率（季節調整値）〕



【出所】厚生労働省の公表データから算出

〔四国の新規求人数・新規求職者数（原数値、前年同月比）〕



【出所】厚生労働省の公表データから算出

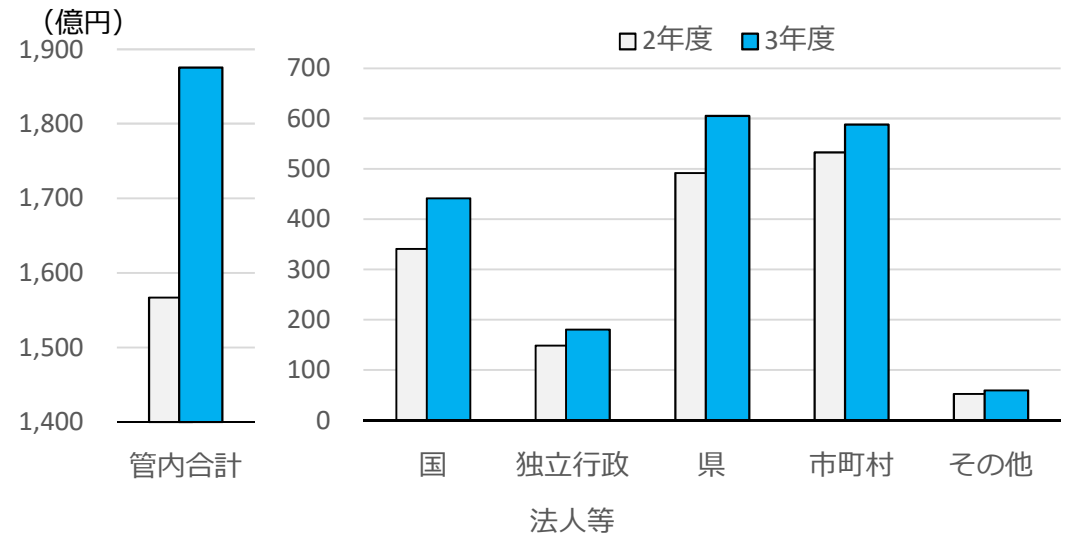
公共事業・住宅建設

公共事業

前年度を上回っている

- 前払金保証請負金額（令和3年度6月累計額）で見ると、管内合計は前年度を上回っている。
- 発注者別にみると、国、独立行政法人等、県及び市町村において前年度を上回っている。

〔四国の公共工事前払金保証請負金額（6月累計額）〕



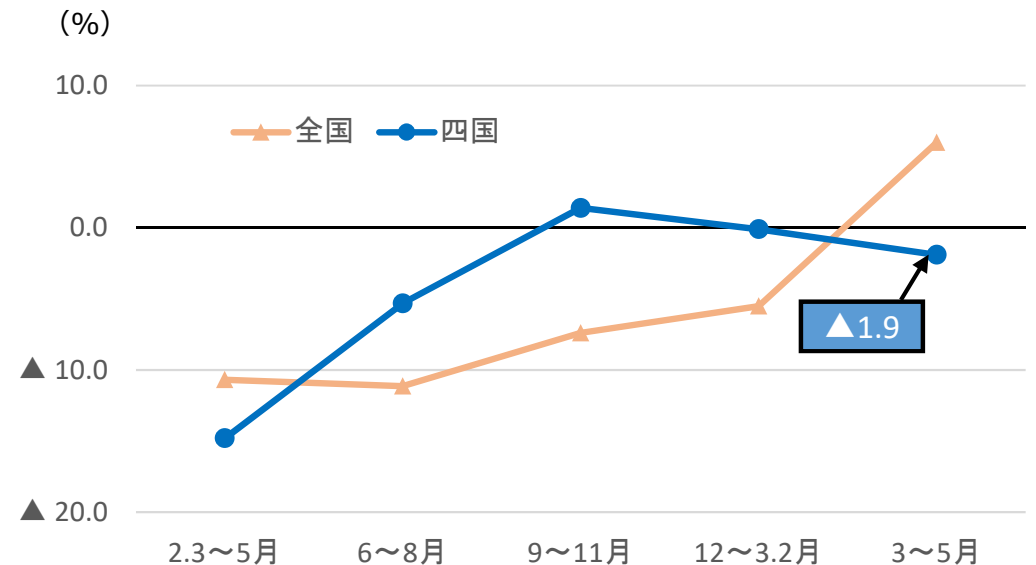
【出所】西日本建設業保証（株）等

住宅建設

前年を下回っている

- 新設住宅着工戸数で見ると、全体としては前年を下回っている。
- 利用関係別にみると、持家及び分譲で前年を上回っているものの、貸家で前年を下回っている。

〔新設住宅着工戸数（前年同期比）〕



【出所】国土交通省の公表データから算出

設備投資・企業収益・企業の景況感

設備投資

3年度は前年度を上回る見込み

○3年度の「設備投資」は、全産業で前年度を上回る見込みとなっている。

企業収益

3年度は増益見込み

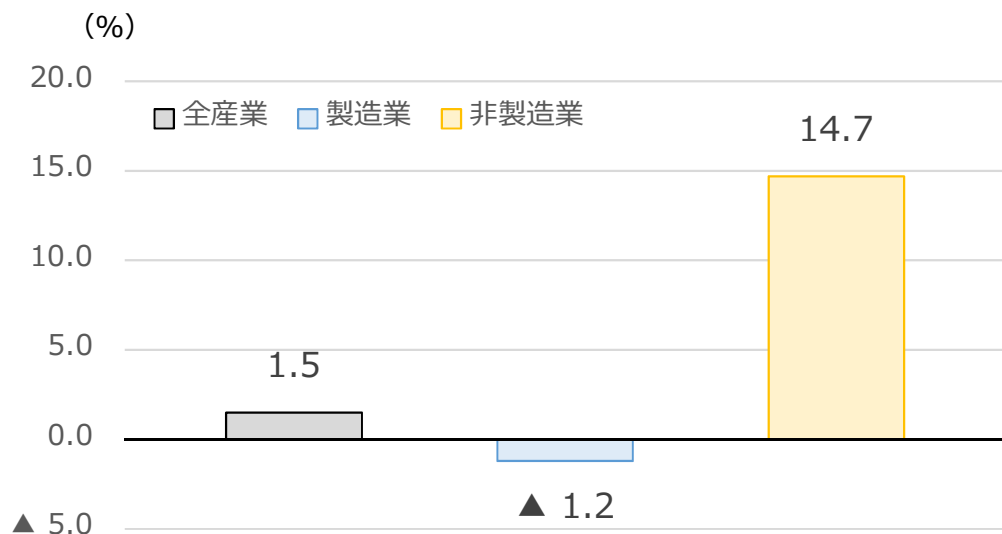
○3年度の「経常利益」は、全産業で増益見込みとなっている。

企業の景況感

「下降」超

○3年4～6月期は、全産業で「下降」超となっている。

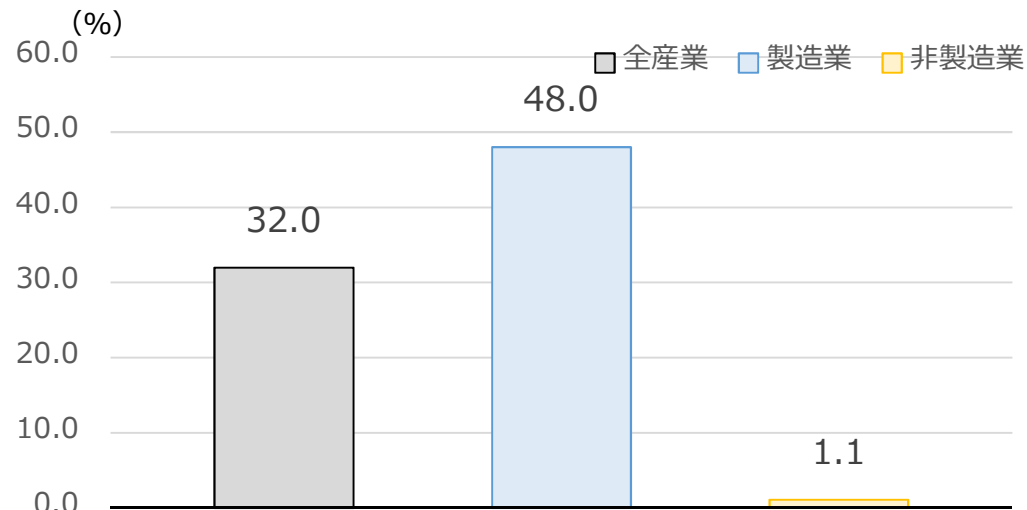
〔経常利益（四国、前年度比）〕



※3年4～6月期調査の結果

※「電気・ガス・水道業」、「金融業、保険業」を除く管内に本社が所在する企業

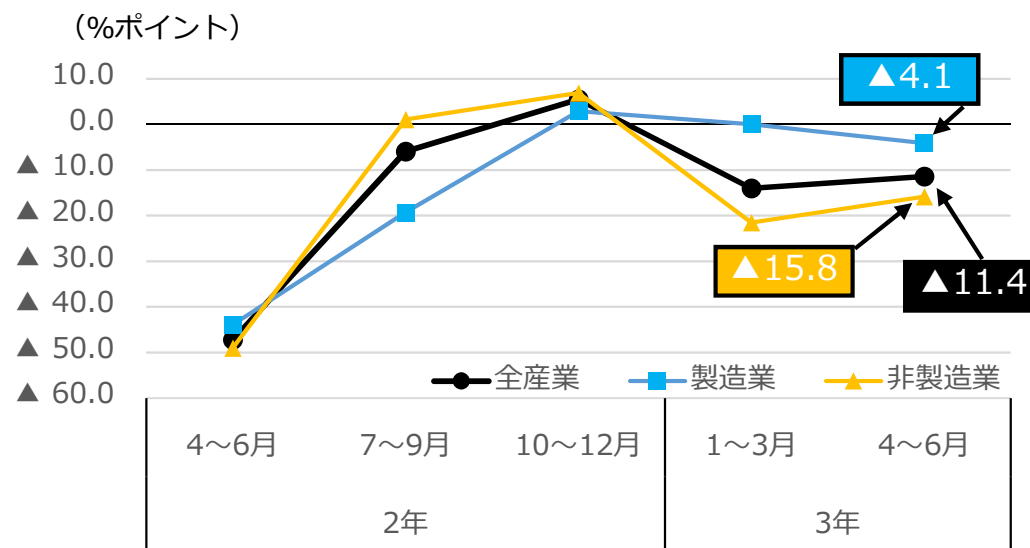
〔設備投資（四国、前年度比）〕



※3年4～6月期調査の結果

※ソフトウェア含む、土地除く

〔企業の景況判断BSI（四国）〕



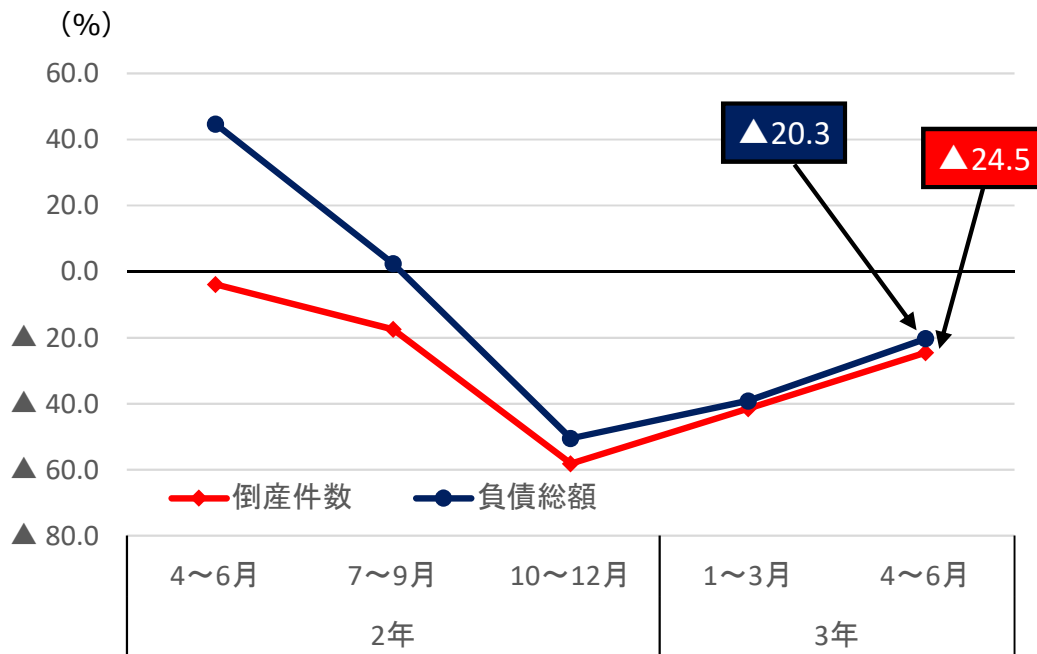
【出所】四国財務局（法人企業景気予測調査）

企業倒産・消費者物価（参考）

企業倒産

件数、負債総額ともに前年を下回っている

〔四国の倒産件数・負債総額（負債額1,000万円以上、前年同期比）〕

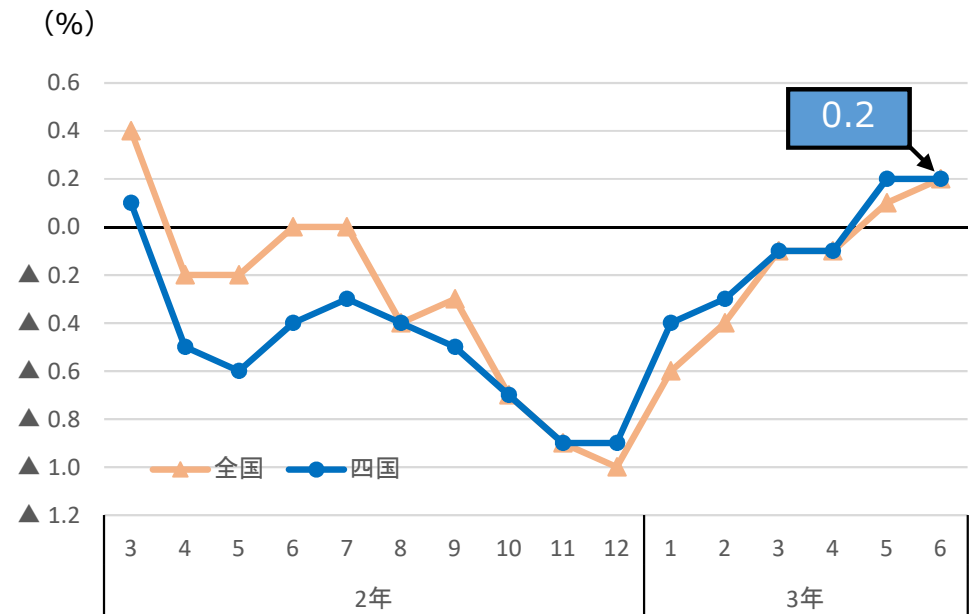


【出所】 東京商工リサーチ

消費者物価

前年を上回っている

〔消費者物価指数（生鮮食品を除く総合、前年同月比）〕



【出所】 総務省

※計数は、季節調整替え、基準改定、速報の確報化、誤計数の判明等により、過去に遡って訂正される場合があるので、利用される場合は、各発表機関の直近の公表データをご確認ください。

■お問い合わせは

TEL(087) 811-7780
財務広報相談室（内線260）又は
経済調査課（内線250）へ
FAX(087) 823-2077
ホームページアドレス
<http://shikoku.mof.go.jp/>

